

松川村立松川小学校



(1) 学級数 18 学級（通常級 13・特別支援級 5）

(2) 児童・生徒数 416 名

(3) 職員数 49 名

(4) 学校紹介 <https://sites.google.com/vill-matsukawa.ed.jp/els>

松川村立松川小学校は、松川村の豊かな自然と地域文化に支えられた学校です。地域とともに歩む学校として、子どもたちが自ら学び、考え、表現する力を育む教育を推進しています。学校教育目標に基づき、主体的・対話的で深い学びを重視し、地域の人々との交流や体験活動を通して、子どもたちの豊かな心と確かな学力の育成に努めています。

(5) 日常的な情報機器の活用

松川小学校では、GIGA スクール構想に基づき、一人一台端末を活用した学習を日常的に行っています。国語の学習と児童会企画を合わせて PowerPoint や Google スライドを使って「1 年生を迎える会」のクイズを作ったり、各委員会の進行計画書や放送原稿を Google ドキュメントで作成したり、各学年行事のふり返り



の動画を作成し全校放送で流したりしています。担当職員への提出、確認、修正が端末内で行えるため、児童は、時間や場所の制約が減り、児童が自主的に取り組めるようになっています。

各教科の学習では、学年によって取り組み方は様々ですが、児童が自分の考えを整理したり、友だちと意見を共有したりするために端末を活用しています。また、学年に合わせたアプリを使用し、（九九アプリ・e ライブラリー・キーボー島等）自分に合った学びを自分のペースで取り組むことで、反復学習の保障と、学びの蓄積が出来るようにしています。



また、生活科や総合的な学習の時間では、カメラ機能を使って植物の観察記録活動を行ったり、社会見学や校外学習、修学旅行の調べ学習やまとめ学習に端末を活用したりしながら、児童が自ら課題を見つけ、解決に向けて学習を進める姿が見られます。ICT を活用することで、児童の主体性を引き出し、学びの質を高める取り組みを進めています。

(6) 課題等

ICT 機器の活用が進む一方で、情報の扱い方やメディアリテラシーに関する課題も見られます。松川村の DX 課によるメディアリテラシー講座を行ない、児童が安全に情報機器を使いこなし、適切な判断ができるよう、デジタルシチズンシップの育成を目指しています。学校としては、ICT を効果的に活用しながら、児童が自ら考え、決定し、行動できる学習環境づくりに引き続き取り組んでいます。